

第1回 『太地町地域運営会議』が開催されました。

去る6月9日、シーニックバイウェイ紀南（仮称）の活動の中で最も重要であり、地域の活動団体の方々が連携や情報の共有を図る、『太地町地域運営会議』が、太地町公民館研修室において開催されました。



地域運営会議の様子

「地域運営会議」が目指すもの

地域運営会議は、シーニックバイウェイ紀南（仮称）の活動に参加される各団体が地域ごとに集まり、連携や情報の共有を図る場です。

また、「従来の活動の発展」や、「共通の内容で取り組む新しい活動」など自由に発言できる場でもあります。

『楽しく元気な』、そして『後世につながる』活動を目指しています。

地域運営会議での話題は。。。

第1回 太地町地域運営会議では、平成18年3月20日に実施された「シーニックバイウェイ（仮称）推進協議会」の内容の説明や、太地町における参加団体の活動紹介・PRなどが話題になりました。

～ 議 事 次 第 ～

1. 挨拶
2. これまでの経緯とシーニックバイウェイ紀南（仮称）概要説明
 - ・「推進協議会」事務局体制について
 - ・「日本風景街道」の最新動向
 - ・地域運営会議の位置づけと実施イメージ
3. 活動団体の活動紹介及びPR
4. 年間スケジュールについて
5. 地域代表者の選出
（委員長、副委員長、ホームページ担当者）
6. シーニックバイウェイ紀南（仮称）名称について
7. ホームページ作成委員会の報告
8. 地域ごとの活動における目標像設定
（新たな事業の提案）
9. その他

挨拶・自己紹介



活発な意見交換



地域の代表者について

地域代表者及びホームページ担当者は未決定です。今後、調整し決定する予定です。

これからの活動に向けて

年間スケジュールについて

- ・今後の太地町における各団体の活動を、町全体で、また紀南地域全体で連携を図っていくために、団体に年間スケジュールを作成して頂くことになりました。

シーニックバイウェイ（仮称）の名称について

（まちづくり検討会）

- ・横文字はわかりにくいのでやめて欲しい。
- ・名称は、親しみやすく、またSBWの活動に参加しようという意欲がわくものがよい。例えば、「ふるさとみちづくり」。

シーニックバイウェイ紀南（仮称）の今後の活動など

（まちづくり検討会）

- ・先日開催した、「鯨のサミット」の中で「歴史を考えたツアー」を実施したが、それをもっと盛り上げていくような活動を実施してはどうか。
- ・太地町の各活動において、女性の参加率が非常に高い、それに対し、男性の参加率が低いことから今後男性にもっと参加してもらえるようなきっかけづくりをしてはどうか。
- ・老人会は、年々参加者が減少している。
- ・各団体を横断した（連携した）活動は実施されていない。
- ・太地町では、年に1回中学校で課外授業として清掃活動を実施していることから、小学校にもこの活動を広げるとともに、本検討会の活動と連携して実施することで、人不足等の問題も解決できるし、子供達の意識の向上にもつながるのではないか。

（太地町）

- ・町は、モデル事業（2～3年をとりあえずのメド）として「緑のボランティア補助金交付に関する事務取扱要項（予算の範囲内で各団体へ5万円程度の補助を想定。）」策定したところである。したがって、村の方でも活動に対してできる範囲で補助をしていきたい。なお、本事業に参加できる団体（個人でも可）は、既存の団体ではなく新規に組織した団体のみとしている。

お忙しい中 会議に参加して頂きました。

【出席団体名】

太地町とくじらと自然公園の
まちづくり検討会

【事務局】

太地町 産業建設振興課
和歌山県 道路政策課
和歌山県東牟婁振興局 新宮建設部
国土交通省紀南河川国道事務所 新宮国道維持出張所

シーニックバイウェイ紀南（仮称）推進協議会の活動に関するご意見・お問い合わせは

シーニックバイウェイ紀南（仮称）推進協議会事務局

和歌山県 県土整備部 道路局 道路政策課 TEL：073-441-3116 FAX：073-441-3116
国土交通省 紀南河川国道事務所 工務課 TEL：0739-22-4564 FAX：0739-26-1641